

website: www.rikkyo.co.uk
e-mail: eikoku@rikkyo.w-sussex.sch.uk
Tel: 01403-822107
Fax: 01403 822079



RIKKYO SCHOOL IN ENGLAND
Guildford Road,
Rudgwick,
West Sussex
RH12 3BE
U.K.

2018 年 9 月 16 日

保護者各位

立教英国学院
校長 佐藤忠博

夏季休業中日本にて開催しました保護者会のご報告と、
質疑応答の際にお尋ねのありました件につきまして

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力くださりありがとうございます。
表記の件につきまして、情報の共有と、その場でお答えさせていただきましたこと、
もち帰りまして検討させていただきました今後の学校の対応等につきまして、お伝え
いたします。

※保護者会で説明させていただいたり、答えさせていただいたりした内容に、付
け加える必要のあることは加えております。

- 校長より皆様へのご報告とご協力をお願い
社会科の講師採用につきまして、ご報告内容が一部アップデートしています。別添付
の資料をご覧ください。
- 質疑応答につきまして（順不同です）
 - ・ 食事について
 - ☆ 供されたパンがかびていたことがあると聞いている、牛乳が傷んでいたことがある
と聞いている等、食事の安全性に関しての懸念とご心配をいただきました。
 - ・・・まず、ご心配とご迷惑をおかけしましたこと、お詫び申し上げます。ケータリ
ング業者にはすぐに、このようなことのないように、食材の管理を徹底するよ
う伝えました。その上で、食べ物がテーブルへ運ばれる前に、問題がないか今
一度チェックする手順を加えるよう求めました。加えて、手順が確立するまで、
毎食前に校長、不在の場合には副校長、教頭を初めとする教員が必ず問題がな
いかをチェックします。（出張時を除いて、校長は週 21 食中 18 食を児童生徒
とともにしています。不在時も必ず教員が食事をともにしていますので、安全
の見守りを、責任をもって行います。）
 - ☆ 質が落ちたのでは
 - ・・・食材の質は以前より上げています 既製のものではなく、キッチンにて手作り
するものを多く取り入れるようにしています。
 - ☆ 量が少ないのでは
 - ・・・ケータリング会社の入るずっと前にも、同じご意見を伺うことがあったよう
です。本校では、基本的には西洋食を提供していますので、カロリーとしては適
切な量を提供していますが、一人分の量としては、日本食よりも小さく感じる
場合もあるかと思います。満足感が得られるようなメニューを今後も工夫して
いきます。

お子さんにとって大切な食事ですので、安全、安心であることは欠かせません。質や
味、量についても、適切なものとなるよう努めます。また、学校にお越しの際は、是
非召し上がっていただければと思います。

- ・お菓子の持ち込みをありにして欲しい
- ・・・例えば、保護者の方がお越しになった際の差し入れなどについては認めて欲しいというお声もありました。お気持ちは十分受けとめます。一方で、全寮制で、一緒に暮らす仲間、特に同じ部屋で暮らす仲間に配慮しながら生活する中で守ってきた約束でもありますので、生活のルールとして、どこで線を引くべきか、ということについて、学校できちんと議論をした上で考えたいと思います。

- ・ウェブサイトに掲載した年間学習計画について
- ☆ 教科、学年によって掲載内容に差があったり詳細でなかったりするものは、いつかわ変わるのか
- ・・・基本的には、いつ、どのような内容を学習するのかをお伝えするための情報公開ですので、ウェブサイトへの掲載内容をさらに増やしていく、という予定はありません。しかし、詳細な指導計画を作成して授業を行っておりますので、より詳しい内容をお知りになりたい方は、学校へお問い合わせください。

- ・ e-portfolio について 立教ではどのように取り組むか
- ・・・本校でも、大学入試に e-portfolio が活用されるようになることに備えて、準備を始めました。現在その本格導入に向けて、様々な団体、業者等が作成を行っていますが、どのフォーマットが使いやすいか、どの方法が、もっとも大学入試出願の際に使いやすいものになるのかなど、比較検討した上で、選定を行い、導入していく予定です。その前に、導入後に入力が必要となる自分に関する情報を整理しておくことを始めます。

- ・ 学校から保護者への連絡の際に、発信した部署の名前だけではなく、担当者の名前を明らかにして欲しい
- ・・・学校からのお知らせには必ず、校長名か担当部署名を入れます。そのお知らせに関するご質問、ご意見等ございましたら、そのメールにそのまま返信する形で、校長名か部署名宛としてください。それ以後は担当者が名前を入れてお答えいたします。初めから担当者名が入ったお知らせには、担当者宛にお返しください。

- ・ 髪を切る機会を作って欲しい
- ・・・児童生徒が自分の判断で髪を切ることのできる機会は、アウティングやショッピング、外出の際に設けます。児童生徒の判断ではなく、連れて行って欲しいという場合もあるかと思しますので、ご要望を担任までお知らせください。
(設定する機会以外にも可能な場合があります。)

- ・ ベッドのマットのスプリングが痛くて眠れない子がいるので、マットを自分で買って、卒業の時に寄附するようにはどうか
- ・・・毎学期の始まるまでの間、長期休業中にベッド、マットなど、ドミトリーの点検を行っています。安全は確認していますが、困ったときには申し出るよう子供たちにお伝えください。

- ・ 個人面談や保護者会の機会を日本でもっと設けて欲しい
- ・・・教員は英国在住ですので、全員が長期休業中に日本に滞在しているわけではないため、ご要望に全面的に添うことは困難です。が、保護者の皆様と実際にお会いしてお話しさせていただく機会は大変貴重ですので、機会を増やすこと、参加する教員を増やすこと、参加する教員を固定化しないこと、参加される保護者のお子さんの様子をお伝えできるようにすることなどについて、できることから改善を図ります。

- ・ インターネット環境が整うという話しはどうなったか
 - ・・・業者の工事が遅く、進行が遅れています。申し訳ありません。教員室や教室棟までは、速い回線が既に到達しています。今後、室内配線が整うのを待っているところです。
- ・ Skype はいつから使えるのか
 - ・・・インターネット環境はよくなります。それをどのように活用するか、現在までの本校での、児童生徒とインターネットの関わり方についてのルールや、**Skype** や **Face Time** などの今までとは違った方法での通信手段についても、今後はどのように関わっていくかを、児童生徒の意見も聞きながら、整備していきます。発達段階に応じて、ルールも変えていくこともご提言いただきましたので、それも踏まえて議論します。
- ・ 保護者とスカイプで面接して欲しい。
 - ・・・通信手段が整えば、そのようなことも可能になること、よいご提案をいただいたと思います。技術的には可能ですが、全寮制の本校では、常に子供たちが学校にいますので、放課後になると子供たちが帰る学校とは異なり、一定期間に集中して、全員の方々との面接時間を設定することは難しいと考えます。必要なときに、必要な方と面接を行うことができるようになることは確かですので、皆様のご希望によって、相談させていただければと思います。
- ・ 学校からの情報発信をもっと行って欲しい
 - ・・・このように、日本とは距離のあるところにある学校ですので、学校の様子をお伝えしていくこと、できることをしたいと思います。方法については検討中です。しばらくお時間ください。

○ 質疑応答のあと、同学年、近い学年の皆さんでご懇談いただきました。

お答えし切れていないこと、何かご意見ご要望等ございましたら、校長宛にご連絡ください。

どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。